

5年生が稲刈り体験を行いました。



5年生が県立大学の実習田に植え付けた稲が、刈り取りの時期を迎えました。当日の天気が心配されましたが、涼やかな秋風の中で、稲刈りを行うことができました。



刈り取りの仕方について説明を聞いてから、田んぼに入り稲刈りを行いました。鎌の扱いに慣れていない子どももあり、始めはおっかなびっくり作業していました。



子どもたちは、稲刈りのコツをつかむと、作業のピッチが一気に上がりました。ものすごい勢いで、みるみる田んぼ中の稲が刈り取られていきました。



刈り取った稲を両手一杯に抱えて、子どもたちは次の作業場所まで運びました。あまりのペースの速さに、稲を束ねてくださる方々の仕事が追いつかないほどでした。



束ねていただいた稲を、パイプの骨組みにまたがせて天日干しの準備をしました。稲の束を開いてかけるだけなのですが、ここにも様々なコツやノウハウがありました。



来月のアグリプロジェクトでは、籾を脱穀する作業も体験する予定です。5年生が育てた稲から、どのようなお米が収穫できるのか、今からとても楽しみです。